

評価問題例

【評価問題1】

「違う世代の人とふれ合おう」（生徒作品）を読んで、以下の問に答えなさい。

- 1 筆者の主張を100字以内でまとめなさい。
- 2 文章中の筆者の意見に傍線を引きなさい。
- 3 筆者の主張に対して自分の立場を明らかにしなさい。
 - ア 筆者の主張に賛成
 - イ 筆者の主張には賛成だが、一部違う意見
 - ウ 筆者の主張に一部賛成
 - エ 筆者の主張に反対
- 4 自分の立場を明らかにして、筆者の主張に対する意見文を書きなさい。

評価問題のポイント

【評価問題1】

論理の展開の仕方をとらえて内容を理解した上で、自分の意見を述べる力を評価するために、意見文を書くという課題にした。

意見文の評価は、主張の明確さ、妥当性 根拠、理由の合理性等を観点にするが、今回は論理の展開の仕方をとらえて内容を理解する力も評価するため、課題文（「違う世代の人とふれ合おう」）を用意し、筆者の主張、意見の確認、自分の立場の明確化の過程を加えた。これによって意見文の評価の際、立場と主張の整合性や 課題文の内容理解などの観点も盛り込むことができる。

CLICK

「反論練習から小論文指導」はこちら

HOME

単元の流れへ

本時の流れへ

授業展開例へ